

第8回学生対抗手作りバーチャルリアリティコンテスト（IVRC2000）

開催報告

1. 会期 平成12年12月2日（土）～3日（日）
2. 会場 岐阜県各務原市テクノプラザ
3. 主催 IVRC実行委員会（岐阜県、各務原市、日本VR学会、財団法人イメージ情報科学研究所）
4. 後援 岐阜県教育委員会、各務原市教育委員会
5. 協賛 株式会社大垣共立銀行、川崎重工業株式会社、岐阜信用金庫、株式会社十六銀行、大日本土木株式会社、VRテクノジャパン振興会、三菱電機株式会社

6. 出場チーム

A部門（手作りVR部門）※（ ）は作品名

東京大学（バーチャルチャンバラ）、多摩大学（トブオンブ）、奈良先端科学技術大学院大学（騎馬^武武者^武（きばきばむしやむしや））、船橋情報ビジネス専門学校（ホーンテッドタワー）、千葉工業大学（超重力ホバーボード）

B部門（インタラクティブCG部門）

東京理科大学（クイズで学ぶ救急救命）、静岡産業科学技術専門学校（アニマルリサイクル団）、多摩大学（Maruliana）、九州芸術工科大学（COSMOS3）

7. 審査結果

A部門（手作りVR部門）優勝 東京大学（バーチャルチャンバラ）
岐阜VR大賞 奈良先端科学技術大学院大学（騎馬^武武者^武（きばきばむしやむしや））
企画委員長賞 千葉工業大学（超重力ホバーボード）

B部門（インタラクティブCG部門）優勝 九州芸術工科大学（COSMOS3）

松永康祐

8. 入場者 延べ約2,000名（2日間）

9. 備考

A部門（手作りVR部門）では寄せられた15作品のうち、1次審査を通過した5チームによって競われた。優勝したバーチャルチャンバラは仮想空間内でCGによる怪人と対戦するゲームであるが、自分の剣が相手に当たったり、攻撃を受けた場合にリアルな感覚が得られる手作りの「撃力発生装置」高い評価を得た。B部門（インタラクティブCG部門）は本年度から新設された部門であるが、マウスを軽く動かすだけで、宇宙空間をイメージしたディスプレイ上のCGが動き出し、それに合わせて音楽も変化するCOSMOS3が優勝した。来場者は昨年よりも多く、2日間で2,000名を得ることが出来た。